

ポテトチップス工場 愛称は「シレラ富良野」

町物産センター横で12月の完成に向けて建設が進んでいる馬鈴薯加工施設（ポテトチップス工場）について、7月7日、ふらの農業協同組合と株式会社湖池屋による記者会見が札幌市で行われ、工場の名称と12月に本格稼働させることについて、発表されました。記者会見には池部町長も出席し、あいさつを述べました。工場は、5月に着工しており、総事業費は約40億円、ポテトチップスの生産量は、年間約3千トンで、原



記者発表後に並ぶ(右から)田子忠湖池屋社長、CMに出演中の中嶋朋子さん、池部町長、村山友希ふらの農協組合長



12月の完成に向けて工事が進められている工場建設現場

料となる馬鈴薯を約1万トン使用して製造することになります。原料の馬鈴薯は、ふらの農協が全量買い取ることで、農業経営の安定につながり、また、新たに60人程度の雇用場が生まれることによる、地域の活性化を目指しています。工場には愛称が付けられ、アイヌ語で「本当の」の意味の「シ」と、「風」の意味の「レラ」の造語で「シレラ富良野」と名づけられました。

一〇三柱の英霊の冥福を祈る 南富良野町戦没者追悼式

先の大戦から64年目を迎え、戦死者一〇三柱の霊を慰めるため、町社会福祉協議会主催による「戦没者追悼式」が7月9日、来賓や遺族の方々75名が参列する中、忠魂碑前でおこなわれ行われました。午前10時、サイレン吹鳴とともに参列者全員で黙祷を捧げたあと、東雅雪会長が「64年前の悲惨な状況を忘れることなく、二度と悲しみの歴史を繰り返さないことを誓います。」と式辞を述べ、来賓からの追悼の言葉に続いて、参列者が一人ずつ白菊を供え、尊い犠牲者の冥福を祈りました。



献花を供える参列者の皆さん



式辞を述べる町社会福祉協議会東会長

なお、追悼式の挙行にあたり次の方々からご厚志や供物が寄せられました。紙上をもって厚くお礼申し上げます。

- 北 海 道 様
- 南 富 良 野 町 議 会 様
- 南 富 良 野 町 遺 族 会 様
- 上 川 支 庁 地 区 連 合 遺 族 会 様
- ふ ら の 農 業 協 同 組 合 様
- J A ふ ら の 南 富 良 野 支 所 女 性 部 様
- 町 立 歯 科 診 療 所 様
- け ん 三 の こ と ば 館 ク リ ニ ッ ク 様
- 日 鉄 鉱 業 株 式 会 社 東 鹿 越 鉱 業 所 様
- 南 富 良 野 町 高 齢 者 事 業 団 様
- 社 会 福 祉 法 人 南 富 良 野 大 乗 会 様
- 幾 寅 婦 人 会 様

See you again ブレットさん 5年間ありがとう

町外国語指導助手のブレットさんが
南富良野町を離れます



南富良野町の皆様へ

こんにちは、ブレットです。今年で私が南富良野町にきてから5年になります。そして、8月13日に南富良野町を離れることになりました。このあとは、東京に行く予定です。

南富良野町での体験を振り返ってみれば、思い出すのは人の笑顔ややさしさばかりです。一緒に英語の勉強をした日の放課後、それぞれの小学校の児童の皆さんと遊んだり、面白い話をしたりするのはとても楽しかったです。それから、住民の方と一緒に英会話教室で、英会話を通して、お互いの考えや思い出や文化を交換したりできたことは、一生忘れられない宝のような経験でした。南富良野町の皆さんのおかげで、素晴らしい時間を過ごすことができました。地域のビールパーティーや小学校の学芸会、運動会で南富良野町の皆さんと触れ合うたびに、皆さんの優しさと思いやりに感動していました。ここに来ることができて、本当にうれしく思っています。南富良野町の皆さん、5年間、大変お世話になりました。どうもありがとうございました。皆さんお元気で。ブレット・ライト

瑞宝双光章を受章

後藤 重蔵さん(幾寅)

元南富良野町助役の後藤重蔵さん(82歳)が、地方自治の育成発展に貢献した功績が認められ、「瑞宝双光章」を受章されました。後藤さんは、昭和16年4月南富良野村役場に奉職して以来31年間、豊富な経験と卓越した識見をもって地方自治の発展に貢献され、産業課長を歴任されました。昭和47年6月に南富良野町助役に選任され、4期16年の永きにわたり町長を補佐し、その間、本町が6つの集落により形成されている状況から、効率的な行政サービスを実施するため、昭和48年に巡回窓口車「やまびこ号」の運行を実現したほか、町内各地域を結ぶ交通の利便性について、住民からの強い要望があったことから、昭和61年に町営による町内循環バスの運行を実現しました。

また、後藤さんは、住民が安心して暮らせる地域社会の維持をめざし、行政の広域化に先駆け近隣3市町村との富良野地区消防組合を昭和49年4月に設立し、消防施設の整備と消防機動力の充実に寄与されるなど、英邁な識見と優れた手腕をもって町政の各般にわたり多大な貢献をされました。

この度の栄誉は、こうした永年にわたる功績が認められたもので、去る7月3日に行われた伝達式で、病気療養中の後藤さんに代わり、妻の敏江さんが池部町長より叙勲を受けられました。

この度の受章に対し、心からお祝い申し上げます。



池部町長より叙勲を受けられる後藤敏江さん(中央)